

12月定例会報告

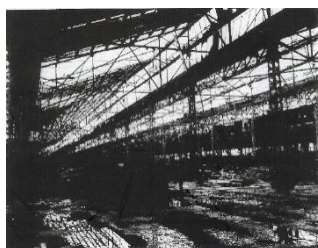
12月22日(土) 午後1時30分～5時00分
会場：立川・柴崎学習館 第2教室 出席者9名

今月の定例会は、会員7名に黒田・塩原アドバイザーを含めて9名でした。その他、塩原さんの会社社員・女性アシスタントと、入会希望者の片桐康博さんが見学されました。(片桐さんは、定例会当日、正式に入会されました)

作品発表および講評後に、両アドバイザーから「ポストイット」と、編集ソフト「AITalk」に関する解説がありました。

1. 自主作品の発表と講評

榎崎 茂彌さん「立川地区初空襲の記録」11分33秒



(HD)

立川地区への初空襲を体験者の証言、資料、当時の映像などで記録に残すために制作した。立川市、東大和市、武蔵村山市と自治体の枠を超えた協力が大事だと

実感した。評：折角、空襲体験者に取材しているので証言集を朗読する部分は短くして、体験者の証言を増やす。証言内容を考えて登場する順番を決める。メッセージ性がある証言で締めくくったら良いのではないか。

片山 正晴さん「徳富蘆花 生誕150周年」7分40秒



(HD)

世田谷区烏山の蘆花恒春園にて「徳富蘆花 生誕150周年」の記念行事が行われた。区長出席の植樹祭やふるさと物産展、そしてメインイベントのボランティアガイド説明を撮った。評：ネタは面白いが、構成を検討する必要がある、植樹などはいらぬ。徳富蘆花や愛子夫人の紹介、旧宅が寄贈された経緯などを詳しく説明するとよい。墓参者・伊香保の人のインタビューが欲しかった。

評：ネタは面白いが、構成を検討する必要がある、植樹などはいらぬ。徳富蘆花や愛子夫人の紹介、旧宅が寄贈された経緯などを詳しく説明するとよい。墓参者・伊香保の人のインタビューが欲しかった。

黒澤 真さん「Red Bull Air Race」7分22秒 (HD)



このレースは曲技飛行パイロットによる世界規模のエアーレースです。最高速度370km、最大負荷10Gに及び

過酷な空中タイムトライアルです。千葉幕張で開催された世界戦第3戦を観戦しました。評：手馴れた感じのストーリーだが20秒程度のレースの説明があれば良かった。飛行練習時に撮影練習する所は素敵だった。パイロン破損のハプニングを入れたのは作品作りにプラスになった。作品にニュース性を持たせるためレースの最終結果を入れる等の工夫があれば良かった。映像にスローをかけると面白かった。

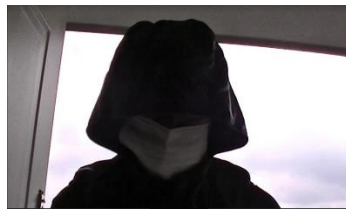
渡辺 實さん「孫とおじいちゃん」3分5秒 (SD)



環境団体の発表会場で、入学前の女兒がおじいちゃんに語り掛ける様子が可愛く、カメラを向けた。評：催しの会場で

たまたま撮れた映像とかが、テロップその他での説明で見ると状況が判らざる必要がある。

小川 旭さん「或るミステリー作家の謎」14分5秒 (HD)



ジ・エスケープシリーズの集大成。ジ・エスケープの原作者である「アキラ・オガワ氏」は、謎の試練に遭遇する。その結

末は如何に…!? 評：黒田さん：何か「伏線」が隠されていればこの長さでも良いが、そうでもなさそう。もう少しコンパクトにした方が解かりやすい。これだけ遊べるのは、観ていて楽しい。肉付けが欲しい、しかし尺は短く。塩原さん：正に「小川ワールド」。初めて観る人用に作り直すともっと良くなる。要らないカットが多い。台本を精査し直し、10分以内にして「立川名画座映画祭」へ出したらどうか? その為には詰め込み過ぎたシーンを見直し、初めて観る人が混乱するであろう部分を解消すべきだ。

杉田 豊久さん「ノコギリ木工」 10分29秒 (HD)



前回は全編 40 分間の木工ハウ・ツービデオの頭 10 分間の映写で尻切れトンボでしたが、全編を 10 分間に短縮編集しました。フリッカーが気になりますが、それを解消するため、シャッター速度を 1/50 秒や 1/100 秒にするというアドバイスの前に撮影したものです。今ではすべて 1/100 秒で撮影しています。評: 40 分を 10 分によくまとめている。見ていてやりたくなった。あつという間の 10 分間だった。作品完成の感動が伝わると良い。

飯山 一伸さん「西武鉄道・山口線の昔と今」8分40秒 (HD)



西武鉄道・山口線、昔は西武遊園地とユネスコ村を結ぶおとぎ列車、現在は西武球場への新交通システムに大きく変わりました。評: 昔の映像は貴重な記録である。昔の映像の印象が強く、後半の今がボケる。今を中心に昔の跡を追う対比構成が良い。ナレーションの補足が必要である。最後の花火はセიმサイズが気になる。

2. 事例解説

作品発表および講評後にアドバイザーによる事例解説を実施した。

①ポストイット:

黒田アドバイザーにより、飯山一伸さんの作品「東村山市・所沢市共同運行バス」を例題に、「ポストイット」(付箋)を使ったシーン構成方法の解説があった。

②AITalk の使用例紹介:

黒澤真さんの作品「富士の麓でグランピング」の1部に音声合成ナレーション「AITalk」を使用した事例と、塩原アドバイザー「格闘技」作品のナレーションを、ナレーターの声と「AITalk」の声を比較した事例で解説された。

(ホームページの会員用掲示板に「AITalk」のソフト紹介記事があります)

みんなの広場



立川の戦争

榎崎茂彌

NHK多摩アマチュアビデオクラブは、素人が集まってビデオを見せ合うのではなく、毎回10人の黒田さんと塩原さんと、自分の作品「アドバイス」がもらえる夢のようなビデオクラブです。
僕はこの数年、立川空襲の体験者に取材してビデオを制作し、市民に観てもらっています。その作品に講評をもらい、作り直して、またアドバイスもらい、戦争を知り考えてもらう作品に仕上げていきたいと思っています。今年は、「戦争と立川の女性」「戦時下の中学生」「兵士になった人達」(仮題)などを制作する予定です。ぜひ観に来て下さい。

2月以降の定例会の予定

2月23日(土) 柴崎学習館 第2教室

3月30日(土) 同上 第1教室

4月20日(土) 同上 第1教室

開催時刻はいずれも13:30からですが、早めに来場して会場準備等に協力をお願いします

(編集後記)

「平成」最後の新年「平成31年」を、清々しく迎えられたことと思います。

今年もよい年でありますよう、ビデオ編集、力作作りに、そして健康に気を付けて、お互い頑張りましょう。

(片山 正晴 記)